

第1回傷害予防教育セミナー：学会時の開催のお願い

2012年8月2日

小児の傷害予防の活動にはいろいろなものがありますが、日本小児保健協会では教育を中心とした活動を展開するため、今期から傷害予防教育検討会が設置されました。

傷害予防については、多くの会員が関心を持っていると思われませんが、現在の活動としては、健診などの時に「注意喚起」することが主であると思われま。そこで、科学的に評価できる傷害予防活動についてセミナーを定期的開催したいと考えております。主催は当検討会です。

時期としては、1年間に一回、学会の開催時に開くことで継続性を確保することができると考えております。会場は、学会の開催施設の一部をお借りし、セミナーの時間帯については、学会を運営される事務局と相談し、学会の講演や演題発表などとなるべく重ならない時間帯を選び、セミナーの時間は2時間から2時間半を考えております。

セミナーの内容としては

1. 子どもの傷害の実態と傷害予防の考え方
2. 傷害情報の収集方法
3. 製品や環境改善へのアプローチ
4. 意識・行動変容へのアプローチ
5. 調査、研究方法の実際

などを考えております。

講師は、傷害予防検討会のメンバーが担当する予定で、講師料は原則なしと考えています。セミナーの定員は最大30名、受講料は1000円（資料代など）を予定しております。

今後、継続してセミナーを開催させていただく件につき、よろしくご検討くださいますようお願い申し上げます。

傷害予防教育検討会委員長

山中龍宏